

自分を成長させるためには、何かにチャレンジする、挑戦する

【1学期始業式 式辞から】

春休みを終え、気持ちも新たに、新年度が始まりました。

平成28年度の始めにあたって、皆さんには、ぜひ何かにチャレンジしてほしい、挑戦してほしいと思っています。もうすでに何かに挑戦している人もいるかもしれませんが、もしまだなら、何か挑戦するものを見つけてください。

3年生の皆さんにとっては、卒業後の進路に向けてがんばることも立派な挑戦です。商業や情報、英検などの検定試験に挑戦しようと考えている人もいるかもしれません。また、そんな大きなことでなくても、昨年度は朝がなかなか起きられずに大変だったので、今年度は早起きに挑戦するでも構いません。

自分を成長させるためには、何かに挑戦することが大切です。挑戦することの中身は何でも構いません。ただし、一つだけ条件があります。それは、その挑戦が、人が決めたものではなく、「自分が決めたものである」ということです。

そして、挑戦することを見つけたら、次にすることは、それを「誰かに宣言する」ことです。宣言しないとつい忘れてしまいます。宣言した以上、がんばらなければならない状況に自分を追い込みます。プロのスポーツ選手はいつもそうしています。言葉にすることで挑戦がより明確になって、がんばれます。



何か挑戦することを見つける、そしてそれを誰かに宣言する。宣言する相手は、家族でも、友人でも、先生でもいいですね。先生方、ぜひ生徒たちが何に挑戦するのか聞いてやってください。

ちなみに、私は、氷上西高の魅力を高めることに挑戦します。そしてそれを本校のホームページで地域の方々に宣言しました。また、職員会議で先生方にも宣言しました。そして今、皆さんにも宣言しました。それが氷上西高の校長としての挑戦です。

そして、先生方にもそれぞれの立場から西高の魅力を高めることに挑戦してくださいとお願いました。

ぜひみんなで、何かに挑戦して、有意義な一年間にしていきましょう。

(校長 高橋 信之)